

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年9月号】

【BIRD JAPAN Topics ダイハツジャパンオープンを振り返って】

ダイハツジャパンオープンが8月20日～25日まで、横浜アリーナ(神奈川県横浜市)で開催されました。連日、多くの観客の方々に大きな声援をいただきました。日本チームは女子シングルス山口選手が優勝。女子シングルスでは史上2人目となる通算4回目の優勝となりました。更には男子シングルス奈良岡選手、女子ダブルス中西・岩永ペアが3位入賞を果たしました。パリオリンピックで銅メダルを獲得した、女子ダブルス志田・松山ペア、混合ダブルス渡辺・東野ペアはベスト8でした。パリオリンピックから帰国後、メダリストとしての行事等が多くなり、調整が難しいなかで日本のファンの皆さんの前で全力プレーしてくれました。ダイハツジャパンオープンが終了しましたが、今月はジュニアナショナル U19が世界ジュニアに挑みます。世界ジュニア選手権は中国・南昌で開催されます。9月30日～10月5日に団体戦が行われ、10月7日～13日までが個人戦となります。今回の団体戦は新しく、前の試合のポイントが引き継がれるリレー方式を採用。先に110ポイント獲得したチームの勝利となり、全5種目x2巡の試合で実施されます。これは各国実施した事がない試合方式です。直前強化合宿でしっかり対策を立てていきたいです。個人戦では前回大会、優勝・3位(2ペア)と上位を独占した女子ダブルスを中心に、久しぶりの男子勢のメダル獲得を目指して頑張っていきます。(強化本部:舛田圭太)



(舛田圭太プロフィール)

日本バドミントン協会強化本部テクニカルエキスパート。
元日本代表選手・コーチとしての経験を生かして、
主に代表選手強化を担当。



本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年9月号】

【大会 Topics DJOでの三井不動産レジデンシャルのアクティベーションのご紹介】

日本バドミントン協会は三井不動産レジデンシャル様と「SDGs パートナー」契約を締結。

今後同社が推進する『日々の暮らしを豊かに、楽しみながら、持続的にCO2削減活動が行える「暮らしのサス活」』と協働して参ります。

第一弾として、「誰でもできるサステナブルな活動をしてポイントをためて応募すると、誰にもできない体験ができる」キャンペーンプログラムに参加。我々が提供した『「ダイハツジャパンオープン 2024」観戦ツアー＆元オリンピック「小椋久美子」さんとの特別体験』には当選者30名に対し、360名あまりが応募する人気イベントとなりました。バドミントン体験会当日には日本代表レジェンド・池田信太郎理事も参加し、当選者と一緒に汗を流した後、横浜アリーナに移動して国際大会の裏側を見ることができるオリジナルバックヤードツアーや、サス活ブースでのトークイベントなど、盛りだくさんの企画に当選者はもちろん、三井不動産レジデンシャルの関係者様にも「大変価値のある一日」と高評価をいただきました。(事業本部 大野淳)

関連サイト:<https://www.31sumai.com/kurasus/>



(大野淳プロフィール)

日本バドミントン協会 事業本部長兼事務局長。

学生時代は、体育会サッカー一部に所属。

選手&学連委員長としても活躍。



本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

日本バドミントン協会メールマガジン 【2024年9月号】

【各種大会 Topics 全日本ジュニアバドミントン選手権大会 PR】

全日本ジュニアバドミントン選手権大会が9月20日(金)～23日(月祝)、岩手県奥州市と北上市で開催されます。全国から約600人の小中高生が出場。高校2年生以下のジュニアの部(シングルス・ダブルス)と中学2年生以下のジュニア新人の部(シングルス)が実施され、各カテゴリーの次世代王者を決める大会です。また、12月に開催される全日本総合の出場権を獲得できる貴重な大会でもあります。将来のバドミントン界を担うジュニア選手の活躍にぜひご注目ください！(企画本部メルマガ編集部)

大会公式 HP: <https://badminton-iwate.net/page-3709/>



【協会 Topics タイ王国と包括連携協定を締結しました！】

本会はタイ王国バドミントン協会と包括連携協定を締結いたしました。今回の締結は、ダイハツジャパンオープン期間中に行われ、両国のトップが揃うまたとないこの機会をチャンスだと捉えたスタッフからの提案がキッカケで結ばれました。今後は両国間でのジュニア世代選手の国際交流を中心に支援するとともに、スポーツ団体やスポーツイベントへの協賛などの取り組みを促進させてまいります。(企画本部メルマガ編集部)

日本バドミントン協会メールマガジン 【2024年9月号】



【協会 Topics 明治安田様が中学生向けバドミントン教室を開催！】

未来応援世代応援パートナーの明治安田様が『明治安田中学生向けバドミントン教室 In 東京』を開催。都内の中学生 115 名が参加。講師には元日本代表の桃田賢斗選手をはじめ、S / リーガーや元日本代表選手、日本代表コーチなど総勢15名の超豪華メンバーが集結し、クリニックやエキシビジョンマッチを実施しました。エキシビジョンマッチでは明治安田永島社長が世界チャンピオンの桃田選手と対戦し、2ポイントを奪うご活躍を魅せ大変盛り上がりました。クリニックでは、自らアドバイスをもらいに行く子供たちの積極的な姿や講師たちの子どもたちひとりひとりに目を配り、細かい部分まで指導を行う姿がとても印象的で会場は終始活気と笑顔が絶えませんでした。これからも『未来世代応援パートナー』である、明治安田様と共に、全国で活動するジュニア世代の選手への支援及び、将来のトップアスリートを育てる基盤となる地域スポーツ活動の活性化に取り組んでまいります。(企画本部メルマガ編集部)



本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年9月号】

【リレーコラム バドミントンにおけるSDGs活動について】

皆さんをご存知のとおり、バドミントンは水鳥の恩恵を受けている競技です。しかしその水鳥の生育環境は、主に海洋汚染や気候変動によって年々脅かされています。私たちが普段の生活で排出するプラスチックごみも、その海洋汚染や気候変動の原因の一つ。バドミントンを愛する私たちは、水鳥に感謝し、鳥や私たち人間の生育環境を汚さず、守っていくための行動変容を積極的に促していく使命を持っています。そんな思いから、日本バドミントン協会は、ごみの分別回収とリサイクルの試みを3つの大会(ランキング・サーキット、ABC 全国小学生大会、ダイハツジャパンオープン)で行いました。ごみはきちんと分ければ資源に生まれ変わることができます。私たち日本協会はこれからも大会で出るごみを減らし、出ってしまったごみを資源に変えて再利用し、バドミントン界から環境を守るための行動変容を促していきたいと思っています。(日本バドミントン協会理事 井本直歩子)



(井本直歩子理事プロフィール)

日本バドミントン協会理事。元競泳五輪代表。

一般社団法人 SDGs in SPORTS 代表理事。



本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年9月号】

今後ともご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



公益財団法人日本バドミントン協会

企画本部メルマガ編集部

〒160-0013
東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
Japan Sport Olympic Square7階

公益財団法人日本バドミントン協会

TEL:03-6434-5141 FAX:03-6434-7715

